

**製品名: HSP20 (リン酸化Ser16) ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab04802**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:10000

分子量

**抗原情報**

遺伝子名	HSPB6
別名	HSPB6; Heat shock protein beta-6; HspB6; Heat shock 20 kDa-like protein p20
遺伝子 ID	126393.0
SwissProt ID	O14558
免疫原	抗血清は、ヒト HSP20 の Ser16 リン酸化部位付近の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 5-54

**背景**

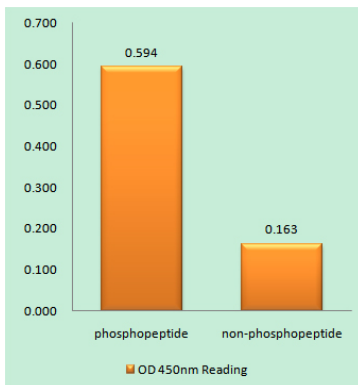
この遺伝子座は熱ショックタンパク質をコードしています。コードされているタンパク質は、平滑筋の弛緩に関与していると考えら

れます。[RefSeq 提供、2012年1月],PTM:N 末端はブロックされています。類似性:低分子熱ショックタンパク質 (HSP20) ファミリーに属します。サブユニット:ジスルフィド結合した二量体および単量体として存在する場合があります。、

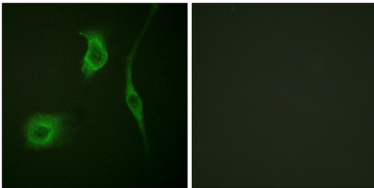
## 研究分野

-

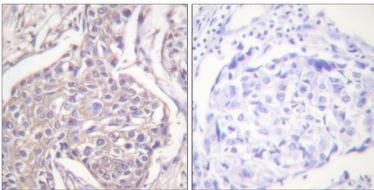
## 画像データ



HSP20 (リン酸化 Ser16) 抗体を用いたリン酸化ペプチド (リン酸化左) および非リン酸化ペプチド (リン酸化右) 免疫原の酵素結合免疫吸着測定 (リン酸化 ELISA)



HSP20 (リン酸化 Ser16) 抗体を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。右の写真はリン酸化ペプチドでブロッキングした状態。



HSP20 (リン酸化 Ser16) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学染色。右の写真はリン酸化ペプチドでブロッキングした状態。